

茨城県におけるGX産業拠点の創出に向けて 「グリーンケミカル・サプライチェーン勉強会」を2月27日に初開催

茨城県は、カーボンニュートラル社会の実現に向け、水素・アンモニアによるグリーンエネルギー拠点の形成に取り組んでまいりましたが、さらなる産業の脱炭素化と競争力強化の両立を図っていくためには、従来のエネルギー転換に加え、製造プロセス自体の転換が不可欠です。

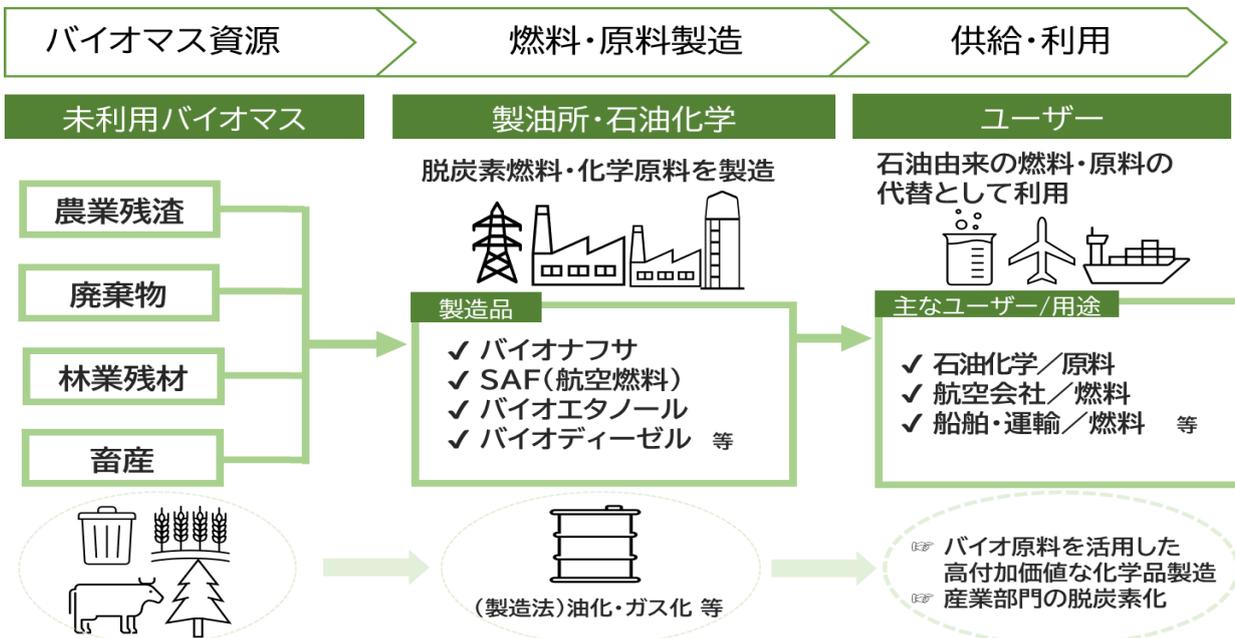
本県においては、国内有数の石油化学企業の集積やバイオマス資源の存在を活かし、**バイオマス資源を活用した「グリーンケミカル」の実現に向けた検討に着手**いたしました。

検討の第一歩として、県内バイオマス資源の調査結果や最新の政策動向等を報告するとともに、関係者間の連携を深めていくため、**初の勉強会を開催いたしますので、ぜひご取材いただきますようお願い申し上げます。**

■開催概要：「グリーンケミカル・サプライチェーン構築勉強会」

- 日時： 令和8年2月27日（金）14：00～15：30
- 場所： ホテルレイクビュー水戸（2階：常盤）
- 議事： (1)県の取組説明～勉強会の狙い・カーボンニュートラルプロジェクトの取組～
(2)「バイオマス基礎調査」の報告～県内バイオマス資源の活用可能性～
(3)政策動向・事例のご紹介～グリーンケミカルに向けた取組～
※事例紹介については企業等からの説明を予定

■グリーンケミカル・サプライチェーンの構築イメージ



※グリーンケミカル：化石燃料に依存しない環境負荷の低い化学産業・製品
(例：マテリアル・ケミカルリサイクル、バイオマス資源やCO2の原料利用 等)

問合せ：茨城県産業戦略部科学技術振興課 日向寺、白戸
電話：029-301-2499 E-mail：kagaku02@pref.ibaraki.lg.jp